

# CASBEE 京都-新築

## 標準システム

■使用評価マニュアル：CASBEE-京都-建築(新築)2018年版 | 使用評価ソフト：CASBEE京都-新築2018 (v.1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)京都市右京区西院高田町計画 新築工事	階数	地上9F
建設地	京都市右京区西院高田町(第1・4地区・4地区・4地区・4地区・4地区・4地区・4地区・4地区・4地区)	構造	RC造
用途地域	商業地域, 準工業地域, 防火地域, 準防火地域	平均居住人員	604 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年3月 予定	評価の実施日	2019年7月31日
敷地面積	2,989.72 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社長谷工コーポレーション 鈴木 駿介
建築面積	1,928.82 m <sup>2</sup>	確認日	2019年7月31日
延床面積	11,998.54 m <sup>2</sup>	確認者	〇〇〇



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.4**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 3.5

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		その他
総合 温熱環境や建材の有害性に配慮した計画とすることで長期的に良好な住環境を得られるよう努めている		
Q1 室内環境 室内環境の向上を目指し、F☆☆☆☆建材を使用している	Q2 サービス性能 共用部における内装計画を綿密に行っている	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地内に緑地を設けることで、敷地内温熱環境の向上を図っている
LR1 エネルギー 断熱等性能等級4を取得予定	LR2 資源・マテリアル 有害物質を含まない建材を採用している	LR3 敷地外環境 LCCO2の排出量を低くするよう努め、地球温暖化に配慮している

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される